

12月

尾久二だより

令和4年11月30日
荒川区立尾久第二幼稚園



環境を通して

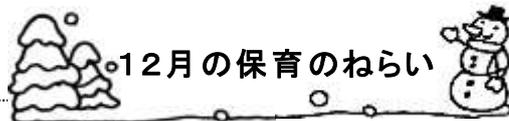
今月16日に本園の研究発表会がありました。保護者の皆様には保育時間の変更や速やかな降園にご協力をいただきありがとうございました。今年度、本園の教職員は「明日もやりたい！ やってみよう！ 主体的に遊ぶ幼児を育てる～環境の工夫を通して～」という研究テーマのもと、教職員みんなで勉強をしてきました。園内研究についての説明や、今年度の成果をまとめたものを玄関掲示板に子供たちの写真と一緒に掲示していますので、ぜひご覧ください。



本園の研究テーマの副題には「環境」という言葉が入っています。幼稚園教育要領にも「幼稚園教育は環境を通して行うもの」と示してあるように、子供たちが環境に自ら関わり、そこから気付いたり感じたり考えたりしていく体験や活動を幼稚園では大切にしています。先生が教え込むのではなく、身の回りにあるもの（教材、道具、玩具、自然環境など）や、こと（空間、天気、時間、社会事象など）、ひと（おうちの人、先生、友達など）という環境に触れ、子供が自ら学び取れるよう日々心掛けて保育しています。先日の親子フラワーアレンジ体験でも、季節の花があふれる遊戯室という環境で、花に触れ、香りを嗅ぎ、自分なりに茎の長さや花の位置を考え、試行錯誤しながら楽しむ子供たちの姿がありました。子供たちはもちろん、隣で一緒に体験された保護者の皆様も新鮮な驚きや発見、面白さや癒しを感じられたのではないのでしょうか。



明日から12月、今年も残すところあと1か月となりました。保護者の皆様のご理解とご協力により、充実した2学期を子供たちと一緒に送れたことに感謝申し上げます。これから始まる冬ならではの自然や街の様子に目を向け、子供たちと一緒に楽しく冬を過ごしてください。そして、体調に十分に気を付けて、どうぞよい年をお迎えください。



12月の保育のねらい



うさぎ組

- 教師や友達の動きを見ながら、自分なりにイメージして動く楽しさを感じる。
- 自分の思ったことや感じたことを表しながら、友達との関わりを楽しむ。
- 季節の行事を楽しんだり、年末年始の雰囲気を感じたりし、興味や関心をもつ。



りす組

- 友達と一緒に戸外で簡単なルールのある遊びを楽しむ。
- 友達と関わる中で、思いや考えを自分なりに表現することを楽しむ。
- 冬の自然や行事に関心をもつ。



いるか組

- 自分の力を発揮したり、友達と共通のイメージをもったりして、様々な表現をする楽しさを味わう。
- 季節の社会事象や、初冬の自然に興味・関心を高め、遊びや生活に取り入れようとする。